



日も早い拉致被害者全員の救出にむけて!

北朝鮮人権侵害問題啓発週間 作文コンクール2024

主催 政府拉致問題対策本部

後援 法務省、外務省、文部科学省

全国の中高生を対象に、拉致問題関連の映像作品や舞台劇の視聴、拉致問題関連書籍の読書等を通じて拉致問題を知ってもらい、自分自身で拉致問題について更に学習し、理解を深めてもらうため、作文コンクールを実施します。

締め切り
**2024年
9月30日**※
郵送の場合、消印有効

募集要項 [入賞者発表]2024年12月中旬頃(入賞者には、事前に主催者から在籍校を通じて連絡します。)

※締め切り後も通年で応募を受け付けています。詳細は下記を御確認ください。

募集部門・賞

中学生部門、高校生部門

- **最優秀賞** 各部門1点ずつ(賞状及び楯を授与)
- **優秀賞** 各部門2点ずつ(賞状及び楯を授与)
- **特別賞** 各部門3点ずつ(賞状及び楯を授与)

英語エッセイ中学生部門、英語エッセイ高校生部門

- **最優秀賞** 各部門1点ずつ(賞状及び楯を授与)
- **優秀賞** 各部門1点ずつ(賞状及び楯を授与)

団体賞

- 積極的に作文を応募した学校(賞状を授与)

表彰式

最優秀賞及び優秀賞に選定された入賞者並びにその引率者を、北朝鮮人権侵害問題啓発週間・政府主催イベント(2024年12月中旬予定)における表彰式と、新潟市の横田めぐみさんの拉致現場視察(11月中下旬予定)に招待いたします。いずれも旅費は内閣官房が負担しますが、入賞者が国外在住者(留学等を含む。)の場合は予算の関係で招待できない場合がありますので御了承ください。また、最優秀賞の入賞者には、表彰式において、入賞作品の朗読と拉致現場視察の感想発表をしていただく予定です。



表彰式の様子(2023年12月16日、東京都千代田区イノホール)

応募規定

1.応募様式及び字数制限

- **中学生部門、高校生部門**
自筆(400字詰め原稿用紙)又は電子ファイル(20字×20行)で3ページ以内
- **英語エッセイ中学生部門、英語エッセイ高校生部門**
自筆又は電子ファイルで500語以内

※1枚目の1行目にタイトル、2行目に学校名、3行目に学年及び氏名(ふりがな)を記載してください。英語部門はカッコ書で日本語表記も記載してください。

※応募は自作未発表の作品に限ります。また、他のコンクールとの二重応募は認めません。

3.応募方法

- **郵送の場合** 応募票と応募作品を、裏面記載の作文コンクール事務局へ郵送してください。
 - **電子メールの場合** 拉致問題対策本部ホームページに掲載の応募票と応募作品をメールに添付し、裏面記載の作文コンクール事務局へ送付してください。
- ※メールの件名又は本文に作文コンクールへの応募であることを記載してください。

作文を書くに当たっての留意点

- 拉致被害者や拉致被害者御家族の心情を理解する
- 拉致問題について、自分自身で調べ理解する
- 拉致問題に関して国際的な発信力を備えた表現とする(英語エッセイ部門)
- 学校生活や社会のあり方などに考えを及ぼす
- 自分に何ができるか、何をすべきかに考えを及ぼす

通年応募受付について

本作文コンクールでは、通年にわたり応募を受け付けています。作文コンクール2024の締め切り後に応募いただいた作品は、執筆者が令和7年度(2025年度)も同じ学校に在籍する場合に限り、作文コンクール2025の審査対象となります。

拉致問題対策本部ホームページ

題材の視聴や応募票等のダウンロードはこちら

北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクール

<https://www.rachi.go.jp/jp/shisei/sakubun.html>

スマホはこちら



